

かざまくら

KAZAMAURA

9/24 第4回下北郷土芸能公演



村の花鳥木魚



はまなす



かもめ



ひば



あんこう

村民憲章

- 1、わたくしたちは、きまりを守り、親切で明るい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、仕事に喜びをもち、豊かな村をつくります。
- 1、わたくしたちは、青少年に希望を老人に生きがいを、そして心のあたたかい村をつくります。

- 1、わたくしたちは、自然を愛し、花と緑の美しい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、常に知識を求め、スポーツに親しみ、楽しい村をつくります。

令和4年度風間浦村敬老会の記念品等を配布しました

令和4年度風間浦村敬老会は、新型コロナウイルス感染症予防及び敬老対象者の皆様の健康と安全を最優先に考え、昨年に続き開催を中止とさせていただきました。

9月13日(火)に風間浦村赤十字奉仕団のご協力をいただき、敬老対象者名簿・記念品の配布と代替事業としてお菓子の詰め合わせを贈呈させていただきました。

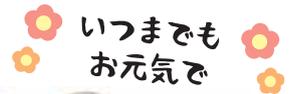
皆様からは、「届けてもらってありがとう、コロナに負けないで、まだまだ元気に頑張ります。」と声が返ってきました。

今年度の敬老対象者(75歳以上)は、下風呂地区163名、桑畑地区26名、易国間地区160名、蛇浦地区105名の合計454名(令和4年9月6日現在)です。

最高齢の方は、101歳で3名、米寿対象者は14名となります。

対象者のお名前は次のとおりです。

来年こそは、皆様とお会いし楽しく開催できることをお祈りいたします。



最高齢者(101歳)

易国間地区 佐々木久次郎さん 古谷みきさん
蛇浦地区 亀谷重一さん



米寿

下風呂地区

叶澤美和さん 三浦姓子さん
橋悦子さん

桑畑地区

坪田とし彥さん 宮古京子さん
瀨邊初蔵さん 八戸義之さん

易国間地区

川島ツマさん 川島宏さん
能渡政雄さん 杉山勉さん

蛇浦地区

木下秀一さん 柴垣とよさん
山本ひもさん



橋悦子さん(下風呂)



川島宏さん(易国間)



柴垣とよさん(蛇浦)

※訪問時に在宅で写真撮影にご協力いただいた方を掲載しています。

第4回下北郷土芸能公演

9月24日(土)第4回下北郷土芸能公演がむつ来さまい館イベントホールにおいて開催され、風間浦村の下風呂郷土芸能保存会が祭り囃子を披露しました。

第4回は富岡村長の挨拶から始まり、小中学生を中心とした下風呂郷土芸能保存会のみなさんに4種類の囃子を披露してもらいました。

この公演に向けて練習を頑張ってきた子どもたちは練習の成果を発揮し、舞台上で堂々と披露していました。

会場には約140名が来場し、たくさんの拍手が送られていました。





新型コロナウイルス感染症対策用品の贈呈

新型コロナウイルス感染症対策用品贈呈式が9月20日（火）に行われ、風間浦保育所、風間浦診療所、風間浦村社会福祉協議会、いこくま荘へ非接触型検温消毒器やアクリルパーテーションなどの目録が手渡されました。

村長は「皆さんの感染予防対策のおかげで、村内での感染拡大はありません。今回贈呈した物品で、これまで以上に感染予防に努めてほしい」とエールを贈りました。



風間浦小学校稲刈り体験学習

9月29日（木）、風間浦小学校5・6年生が今年5月に自分たちで植えたもち米の稲刈りをしました。

児童たちは、水田を管理している木下重利さんからノコ鎌の使い方の指導を受け、丁寧に稲を刈り取ったあと、束ねた稲を干すところまで一連の作業を体験しました。

最後の感想発表では、「皆と協力して稲刈りができた」「機械を使わず手作業での稲刈りを体験してお米を作る大変さを知った」などと話していました。



ゆかい村音頭で介護予防に取り組んでいます

村在住の廣谷みゆきさん、富岡雅子さんが、介護予防・フレイル予防に役立てていただきたいとの思いで、『ゆかい村音頭』を作詞作曲し、振り付けを考案してくださいました。

風間浦村の自然や観光、食を取り入れた内容の歌詞となっています。

主な活動場所は、毎月、村で実施している通いの場「湯っこの会」やデイサービス（水曜日と金曜日）です。9月28日（水）にはアルツハイマー月間にちなんで開催された『もの忘れフォーラムin下北北通り』でも披露されました。

村民の皆様も一緒に介護予防・フレイル予防に取り組んでいきましょう。

ゆかい村 音頭

1. 本州さいはて下北の ここは下風呂ゆかい村
温泉・海鮮・新鮮で 旅の疲れをいやします
朝も早うから並んでる どんぶり祭りは大盛況
イカサマレースも名物で
夜は花火でにぎわうよ（それ、にぎわうよ）
2. 本州さいはて下北の ここは桑畑ゆかい村
露天風呂付き湯ん湯んは 景色最高お湯もよし
沈む夕日を眺めては 夜のいさりびうっとり
冷えたビールもうまいけど
ふのりざるそばまたうまい（それ、またうまい）
3. 本州さいはて下北の ここは易国間ゆかい村
サケが登りし清流は 大事な命をつなぎます
イカ釣り船に灯をともし 母ちゃんおにぎり手渡せば
「行って来るぞ!」と勇ましく
夜の海へと船を出す（それ、船を出す）
4. 本州さいはて下北の ここは蛇浦ゆかい村
昆布・あわびにウニ・わかめ 村一番の宝磯
田んぼ畑に精を出し 流れる汗をぬぐっては
こうべ垂れゆく稲の穂に
秋の豊作祈ります（それ、祈ります）
5. 本州さいはて下北の 自然あふれる風間浦
夏はイカで冬鮫 海の恵みに感謝です
心うるおすこの村が やっぱりみんな大好きで
笑顔・人情忘れずに
心結ぶよゆかい村（それ、ゆかい村）



湯っこの会での活動の様子



デイサービスでの活動様子



9/28 もの忘れフォーラムでの様子

人権擁護委員 中津朝子氏に委嘱状

令和4年10月1日より、人権擁護委員に委嘱された中津朝子氏に委嘱状が伝達されました。

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づき委嘱された私たちの村の相談パートナーです。暮らしの中での悩みや心配事、困り事のある方はお気軽にご相談ください。なお、人権に関する相談は無料で、秘密は厳守します。

氏名 中津 朝子（新任）

住所 風間浦村易国間



令和5年度保育所入所児童の募集について

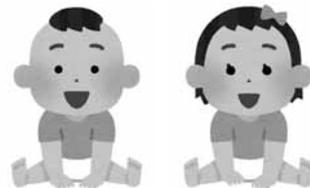
令和5年度の風間浦保育所への入所児童を募集しますので、入所を希望する方は、下記によりお申込みください。

○入所対象児童

風間浦村に住所を有し、保護者が就労、疾病、介護等のため保育を必要とする児童で、令和5年4月1日時点で生後満6ヶ月以上の児童。

○申込受付期間

令和4年12月1日（木）から令和4年12月23日（金）まで



○受付場所

風間浦村 村民生活課（げんきかん内）



○申込書類

①支給認定（現況）兼入所申請書

②就労証明書（求職中の場合は、求職活動を証明できるものを提出してください。求職カード、雇用保険受給者資格証など）

※1 新規入所、継続入所どちらの方も①②を提出していただきます。

※2 就労証明書は、今年度から様式が変更になりました。風間浦村のホームページからExcel様式がダウンロードできます。

※3 勤務先が変わったときには、再度提出してください。

※4 申込書類は、風間浦村役場村民生活課（げんきかん内）にあります。

○入所選考

（1）児童の家庭状況を聴取または調査を実施後、保育が必要と認められた児童。

（2）入所が決定した場合、後日「保育所入所承諾書」を送付いたします。

<風間浦保育所について>

○開所日時 ・月曜日から土曜日（祝祭日・年末年始はお休みです。）
・午前7時30分～午後4時まで（午後4時以降も居残り保育でお預かり可能です。）

○送 迎 風間浦村全地区を対象に送迎バスを運行しております。送迎バスをご利用希望の方は別途お申し出ください。（乳児（生後6ヶ月～1歳未満）の送迎は、保護者でお願いします。）

○保 育 料 無料

【お問合せ先】

風間浦村 村民生活課 福祉介護グループ（げんきかん内）

☎0175-35-3111

風間浦村一般会計決算報告

令和3年度
歳出決算額

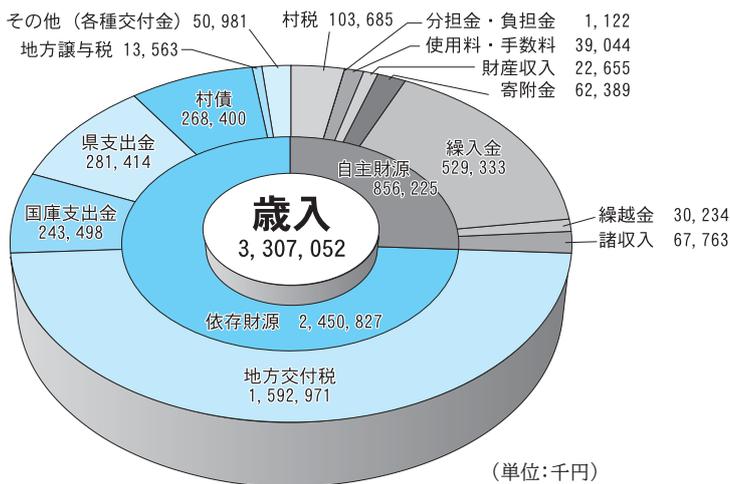
3,201,382千円

令和3年度の一般会計・特別会計の各決算が9月定例会で認定されました。
一般会計決算額は、歳入総額が3,307,052千円（対前年度比6.4%減）、歳出総額は3,201,382千円（対前年度比7.5%減）となりました。

村の歳入の内訳はこのようになりました

歳入の内訳として最も多いのが、地方交付税15億9,297万1千円で全体の48.2%を占め、他は国庫支出金2億4,349万8千円（7.4%）、県支出金2億8,141万4千円（8.5%）、村債2億6,840万円（8.1%）などで、皆さんが納めた村税は、1億368万5千円（3.1%）でした。

また、村税・財産収入・繰入金などの自主財源は全体の25.9%で、これに対し地方交付税・国庫支出金・県支出金・村債などの依存財源は74.1%でした。



歳入の主な用語

- 使用料及び手数料……施設の使用や住民票の交付などでお支払いいただいたお金
- 財産収入……財産の運用と売却で得たお金
- 繰入金……基金の取り崩しで得たお金
- 地方譲与税……自動車重量税などから村に配分されたお金
- 地方交付税……国から村の財政力に応じて交付されたお金
- 国庫・県支出金……補助金などで国や県が交付したお金
- 村債……事業を行うために村が借りたお金

村税 (103,685千円) の内訳

村民税	47,224千円
固定資産税	43,225千円
軽自動車税	4,640千円
村たばこ税	7,278千円
入湯税	1,318千円

【特別会計決算】

○国民健康保険特別会計	歳入 267,955千円	○介護保険特別会計	歳入 349,483千円
	歳出 255,545千円		歳出 312,393千円
○簡易水道特別会計	歳入 244,720千円	○後期高齢者医療特別会計	歳入 31,297千円
	歳出 233,159千円		歳出 31,297千円

【財産区一般会計決算】

○下風呂財産区	歳入 4,786千円	○易国間財産区	歳入 1,042千円
	歳出 4,437千円		歳出 151千円

商工費

- 消費喚起プレミアム商品券発行事業補助金……12,000千円
- 下風呂温泉郷誘客促進事業……8,393千円
- 小規模事業者事業継続給付金事業……4,309千円
- 桑畑温泉改修基本構想策定事業……2,365千円

土木費

- 村内道路除排雪委託事業……20,110千円
- 急傾斜地崩壊対策事業……10,000千円
- 村内道路改良事業……2,915千円

消防費

- 下北地域広域行政事務組合負担金……214,572千円
(消防本部費・分署費他)
- 非常備消防事務委託事業……17,814千円
- 消防施設整備事業……4,480千円

教育費

- 小中学校スクールバス運行事業……20,671千円
- 奨学資金貸付事業……10,940千円
- 公園維持管理業務委託事業……4,730千円

● ノーネクタイ等の働きやすい服装の通年実施について

これまで当村では、夏季期間において省エネルギー対策や業務の効率化を図るため、執務環境に対応したノーネクタイ等の軽装（クールビズ）での執務を励行してきたところです。

この度、働き方改革の一環として、職員の判断によりノーネクタイ等の働きやすい服装での執務を通年で実施することとしましたのでお知らせします。働きやすい服装での勤務による公務の効率化を図り、住民サービスのより一層の向上につなげてまいります。

● 概要

ノーネクタイ等の自主性を重んじた働きやすい服装での執務を通年実施します。

※ただし、次の点に留意して取り組みます。

- 1、公務員として品位を失わない節度ある服装とします。
- 2、式典への出席等、社会通念上必要とされる場においてはネクタイを着用します。
- 3、TPO（時・場所・場合）をわきまえた服装とします。
- 4、ネクタイの着用を一律に禁じるものではありません。（各自の判断で着用します）



● スケジュール

次のとおり、当面は試行期間として実施し、試行期間中に特段の支障がなければ、引き続き本格実施とします。

- 1、試行期間 令和4年10月17日（月）から令和4年11月30日（水）まで
- 2、本格実施 令和4年12月1日（木）から

【お問合せ先】

風間浦村 総務課 総務グループ ☎0175-35-2111

● 函館～大間航路 運航ダイヤの変更について

平素は弊社運航航路に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、函館～大間航路におきまして利便性向上を図るため、一部運航ダイヤを変更いたします。お客様におかれましては、下記運航スケジュールをご確認の上ご利用くださいますようお願い申し上げます。

津軽海峡フェリーは今後も更なるお客様サービスの充実を行ってまいりますので、引き続きご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

◆ 函館～大間航路 運航ダイヤについて

函館～大間（40km 所要時間：1時間30分）

【新ダイヤ】2023/1/4～6/30

函館発→大間着

便	函館発	大間着
6	9:30	11:00
10	16:00	17:30

大間発→函館着

便	大間発	函館着
5	7:00	8:30
9	13:40	15:10

【旧ダイヤ】

函館発→大間着

便	函館発	大間着
6	9:30	11:00
10	16:30	18:00

大間発→函館着

便	大間発	函館着
5	7:00	8:30
9	14:10	15:40

※青字は2023年1月4日以降の変更点です

【お問合せ先】

津軽海峡フェリー株式会社 大間支店 ☎0175-37-3111

あなたも参加 わたしもやります “交通安全” 令和4年 県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 令和4年8月31日現在

	8月中	年間累計	死者 の 状 態	年齢別	高齢者の死者（65歳以上の人）	10人 （-1）
発 生	192件 （+23）	1,424件 （-92）		夜	夜間の死者	9人 （+3）
死 者	4人 （+4）	20人 （+5）		状態別	歩行者の死者	10人 （+4）
傷 者	234人 （+19）	1,708人 （-112）		シート ベルト	自動車乗車中の死者	7人 （+2）
			非着用死者		3人 （+1）	

※（ ）内は対前年比です。

毎月1日は「県民交通安全の日」 15日は「高齢者交通安全の日」

11月は

～夕暮れ時や夜間に出歩くときは“反射材”を着用しましょう～

いきいきシルバー交通安全強調月間

この時期は日没が早くなり、夕暮れから夜間にかけて高齢者の交通事故が多発する傾向にあります。

高齢の歩行者の皆さんは、夕暮れ時や夜間には、運転者から目に付きやすい明るい色の服装をし、反射材を身に付けましょう。

また、高齢の歩行者の皆さんは、運転に不安を感じた場合には、安全運転相談ダイヤル「#8080（シャープ・ハレバレ）」に御相談ください。

全ての運転者の皆さんは、ライトを早目に点灯し、スピードを控えめにするなど、ゆとりと思いやりの心を持った運転を心掛けましょう。

◆運動期間 11月1日（火）から11月30日（水）まで

- ◆運動重点
- 1 高齢歩行者の安全の確保
 - 2 高齢運転者の交通事故防止
 - 3 高齢者の交通安全に関する県民の意識啓発



農業・漁業用免税軽油の交付申請について

令和5年3月から使用する農業用および同年4月から使用する漁業用の免税軽油の交付申請を受付します。

<農 業> 令和4年12月5日（月）～16日（金）

<漁 業> 令和5年1月10日（火）～20日（金）

受付場所 県むつ合同庁舎1階 下北県税部

【お問合せ先】

下北県税部課税課 ☎0175-22-8581 内線207



令和3年度風間浦村ふるさと応援寄附金実績報告

■令和3年度の実績■（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

寄附金の使い道	件数	金額（円）
①教育、文化及びスポーツ振興に関する事業	77	1,797,000
②環境の保全に関する事業	73	1,257,000
③健康増進及び福祉医療の向上に関する事業	37	693,000
④交通の発達及び改善に関する事業	81	1,756,000
⑤地域産業の振興に関する事業	98	1,743,000
⑥その他目的達成のために村長が必要と認める事業	353	8,844,000
合 計	719	16,090,000

～参考～

平成30年度実績	498件	9,138,500円
令和元年度実績	420件	9,336,700円
令和2年度実績	541件	10,153,000円

令和3年度の寄付総額

16,090,000円

寄附件数 719件

■応援メッセージ紹介■ ※一部抜粋

- 渡鳥の声が聞ける下風呂温泉郷を一度訪れてみたいです。
- いつまでも美しい自然と環境を守って行って下さい。
- 持続可能な採取量で海産物などを守ってください。
- 海と山の恵みを広く提供して下さることを期待。
- 下風呂温泉の大ファンです。夏も冬も、食事・町並み・温泉・景色、全部が大好きです。
- 復興活動で住民の方々の絆がさらに深まり、人々の助け合い、コミュニケーション、高齢化社会の対策につながることを、若者の将来活動に道が開けることを期待し応援をさせていただきます。



皆さん
ありがとうございます♪

風間浦村マスコットキャラクター
あんきもん

昨年8月に発生した豪雨災害で、ふるさと納税を通じてたくさんのご支援、励ましのお言葉をいただきました。ありがとうございました。

皆様方の温かいご支援を、今後の村の活性化に繋げて参ります。

今後とも風間浦村を応援よろしくお願いたします。

【お問合せ先】

風間浦村 企画政策課 ☎0175-35-2111

第18回むつ海洋・環境科学シンポジウム開催

日本海洋科学振興財団、日本原子力研究開発機構、海洋研究開発機構、環境科学技術研究所が、海洋・環境科学に関する研究活動の一端を住民の方々に紹介するシンポジウムを開催します。

新型コロナウイルス感染症の感染状況により、開催が中止となる場合もございますのでご了承ください。

【日 時】 11月25日（金） 13時30分～17時00分

【場 所】 むつグランドホテルおよびオンライン（Zoom）

（むつ市大字田名部字下道4 ☎0175-22-2331）

【参加料】 無料（マスクの着用をお願いします）

【定 員】 会場参加180名・オンライン80名 ※事前申込制（状況により当日会場参加可）

【お問合せ・申込先】

第18回むつ海洋・環境科学シンポジウム事務局（日本海洋科学振興財団むつ海洋研究所 内）

☎0175-22-9111 ✉sympo2022@jmsfmm1.or.jp

風間浦駐在所広報

作成／貝森 慶樹



指名手配被疑者検挙にご協力を！

令和4年8月末現在、全国の警察から指名手配されている者は約530人に上っています。これらの被疑者は、殺人、強盗等の凶悪事件のほか、暴行、傷害、窃盗、詐欺、横領等の事件に関して指名手配されています。

警察では、11月中に警察の総力を挙げて重要指名手配被疑者等の追跡調査を行う

「指名手配被疑者捜査強化月間」を実施いたします。

指名手配被疑者の発見に向けた捜査活動には、皆さんからの情報提供が重要な鍵となりますので、指名手配被疑者によく似た人を見かけたといった情報等、どんな些細なことでも結構ですので、警察に通報していただくようお願いします。



秋の全国交通安全運動に伴う 車両パレードの実施について

9月20日（火）、風間浦村内において、

「秋の全国交通安全運動」

に伴う車両広報パレードを実施しました。
車両広報パレードでは、警察のパトカーと風間浦村役場の広報車で

- 交通事故の防止
- 交通違反の絶無

等についての広報活動を実施しました。



DVをなくそう

夫婦や内縁、同居しながら交際する間柄で相手から殴る・蹴る等の暴力や脅迫を受けることを

DV(ドメスティック・バイオレンス)といいます。

このような行為は、夫婦げんかの延長とされていますが、夫婦間であっても犯罪です。

また、子供の面前での暴力行為は児童虐待となり、子供の健やかな成長発達に悪影響を及ぼします。

DV相談件数は年々増加傾向にあります。

警察では、あなたを守ることを最優先に対応します。

まずは警察に相談ください。

身の危険を感じたときには、迷わず110番！



青森県警察防犯アプリ「まもリン」について

青森県警察防犯アプリ「まもリン」は、青森県内で発生した事件や子供・女性を対象とする声掛け事案等の前兆事案情報等をタイムリーに提供することで、犯罪等に関心を持っていただくと同時に防犯意識を高め、自主防犯行動にお役立てしていただくことを目的として開発された、スマートフォン用の無料アプリです。

右記のQRコードから登録できますので、是非ご活用ください。



Android版



iPhone版

ドライバーの皆さん！ 横断歩道は歩行者優先！ マナーじゃなくてルールです！



12月1日は世界エイズデーです 保健所でエイズの相談・検査ができます

WHO（世界保健機関）では、エイズのまん延防止と患者・感染症に対する差別・偏見の解消を目的として毎年12月1日を「世界エイズデー」と定めています。

今年度のテーマは、「このまちで暮らしている。私もあなたも。12月1日は世界エイズデー」です。

エイズとは、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）に感染することによっておこる病気です。

HIVに感染後、初期の段階では自覚症状が無く、その状態が数年から10年以上続き、さらに進行すると、病気に対する抵抗力が低下し、本来なら自身の抵抗力で抑えることのできる病気を発症するようになります。このような自覚症状のある状態をエイズといいます。

エイズは不治の病と思われていましたが、1996年以降の飛躍的な治療方法の進歩により、適切な治療・投薬を行うことで、普通の生活を送ることができるようになりました。

治療方法が確立された現在では、早期発見・早期治療がなにより大切です。

感染を早期に発見し、治療を開始することができれば他者への感染を防ぐだけでなく、エイズの発症時期を遅らせたり、症状を軽くしたりすることができます。

保健所では匿名・無料で検査を受けることができます。

下記専用電話、もしくはインターネット予約にてお申し込みをお願いします。

ご希望により性器クラミジア感染症や梅毒の検査も同時に受けられます。

保健所名	専用電話	保健所名	専用電話
東地方保健所	☎017-739-5425	五所川原保健所	☎0173-33-1090
弘前保健所	☎0172-38-2389	上十三保健所	☎0176-23-8450
三戸地方保健所	☎0178-27-5700	むつ保健所	☎0175-31-1808

詳細は電話又は青森県庁HP「相談・検査（青森県STOP AIDS）」からご確認下さい。

HIVは日常生活で感染しません！

日常生活とは

*咳やくしゃみ、握手、蚊にさされる、お風呂やプールと一緒に入る、洋式トイレの便座に座る、回し飲み、お鍋をつつく等



エイズに対する正しい知識と、早期発見・治療で感染・発症のリスクを下げましょう。



【お問合せ先】

風間浦村 村民生活課 ☎0175-35-3111

健康 だより

身体のサインを見逃さないで



今年度、特定健診を受診されましたか？特定健診の目的は、自覚症状がなく気づかないうちに進行する生活習慣病や前兆となるメタボリックシンドロームをいち早く見つけて改善することです。健診結果は、あなたの大切な体からのメッセージです。しっかり受け止めて、健康づくりに役立ててください。

こんなサイン（異常）が出ていたら？ ～※生活習慣改善のヒント～

肥満



肥満は高血圧症、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病を招く原因です。すでに高血圧、高血糖、脂質異常などがあればメタボリックシンドロームに注意が必要です。

※活動量より食事量が多いと体重が増える。腹八分目を心がけ、こまめに体を動かす。

高血圧



高血圧は脳卒中や心臓病の危険因子です。内科を受診し、原因や合併症がないかを調べ、危険度に応じた治療が必要です。服薬と生活習慣の改善が重要です。

※食塩のとりすぎ、運動不足は高血圧の原因。減塩を心がけ、運動習慣を身につける。肥満があれば減量する。

高血糖



糖尿病に注意。医療機関で再検査が必要です。糖尿病や境界型と診断された場合は合併症を防ぐため生活習慣の改善を含めて治療の進め方を相談します。治療中の方は継続して通院しましょう。

※1日3食を規則正しく、腹八分目に。野菜のおかずをたっぷり取る。肥満や運動不足は解消する。

肝機能異常



ASTやALTの値が高い場合は肝臓病に注意。γ-GTだけが軽度上昇している場合はアルコールのとりすぎ、薬の作用が原因になっていることがあります。

※飲みすぎ、食べ過ぎを控え、週に2日は休肝日を。肝炎ウイルス検査をうける

脂質異常



脂質異常症は、心臓病や脳卒中を招く要因である動脈硬化の直接の原因です。喫煙や高血圧などの危険因子が重なるほど動脈硬化が進みます。

※過食に注意し、適正な体重を保つ。肉より魚を選び、揚げ物を控えるなど油脂の多い食事を減らす。

腎機能異常



eGFR値が低い場合は、腎機能低下が疑われます。腎臓内科を受診するとよいでしょう。

※糖尿病や高血圧は腎機能を低下させる原因なので改善を。また、疲労は腎臓の負担になる。十分な睡眠、規則正しい生活を心がける。

医療機関に受診する際は健診結果を持っていきましょう



※新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いいたします。

「適切なマスクの着用」「3密の回避」「手洗い・消毒」などの基本的な対策を徹底しましょう。

何か気になること、相談したいことがあれば、遠慮なく村民生活課までご連絡ください！

【お問合せ先】風間浦村 村民生活課 保健衛生グループ ☎0175-35-3111

大間病院だより



寒い季節になりました

内科医長 小成田 衆

みなさんこんにちは。大間病院の小成田です。秋も深まり、すっかり日足が短くなりましたが、いかがお過ごしでしょうか。11月は霜が降りる頃であることから旧暦では「霜月」といい、秋から冬へと近づいていく時期といえます。

寒くなり空気が乾燥する冬場はコロナ感染やインフルエンザをはじめとする感染症にかかりやすい時期になります。特に高齢の方や小さなお子さんは免疫力や抵抗力が弱いので、予防が重要になります。まずは自宅に帰ってから手洗い・うがいを徹底しましょう。

コロナワクチンの4回目接種も順次開始となっておりますが、11月に入るとインフルエンザワクチンの予防接種も開始になります。予防のためにも積極的に接種しましょう。

また、寒くなると、高齢の方では特に「ヒートショック」に注意が必要です。

ヒートショックとは気温の変化によって血圧が上下し、心臓や血管の疾患が起こることをいいます。この血圧の乱高下に伴って、脳出血や大動脈解離、心筋梗塞、脳梗塞などの病気が起こります。ヒートショックを防ぐためには室内の温度を一定に保つことが重要です。お風呂に入る前に、浴室や脱衣所を温めておく、トイレはヒーターや便座を温める機能を利用するなどして急激な血圧の変化が起きないようにしましょう。

冬場はお風呂に入って身体を温めることが多くなりますが、お風呂の入り方も重要です。お風呂の温度が42℃以上になると、心臓に負担をかけることが知られています。また、41℃以上になると浴室での事故が増えると報告されているので、38～40℃に設定して入浴することが勧められています。また、入浴する際は手や足などの心臓から遠い場所にかけて湯をして身体をお湯に慣れさせましょう。首までお湯に浸かることも心臓に負担をかけるので、浸かるとしても胸のラインまでにしましょう。自宅でのお風呂の入り方にも気をつけて寒くなる季節を乗り越えていきましょう。



ご協力ありがとうございます ～赤い羽根共同募金運動～

10月から始まっております「赤い羽根共同募金運動」につきましては、皆様のご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。

県内の共同募金運動は、「社会福祉法人青森県共同募金会（県共募）」が実施しており、各市町村社協が「共同募金委員会」を設置して募金活動を行っています。

皆様からいただいた募金は、翌年度に県内の社会福祉協議会（社協）やNPO法人、福祉施設、住民組織などの事業費として助成されるほか、大災害に備えた準備金の積立や県共募運営費に使われます。

令和3年度の実績により当社協には、今年度33万円が助成され、全額が高齢者や障がい者のための「移送サービス事業」に使われています。

皆様には、地域福祉事業の趣旨をご理解下さり、社協で依頼した「募金ボランティア」の方々が訪問した際には、温かい善意を寄せて下さいますようお願い申し上げます。

【令和3年度募金実績額】 445,584円

【令和4年度募金目標額】 460,000円

【移送サービス事業について】

移送サービスは利用料や、今回紹介した「赤い羽根共同募金」の地域還元である共同募金助成金を財源とし、総事業費の不足分は風間浦村からの補助金で賄われています。

3年度の延べ利用者数は159人で、高齢者等の在宅生活を支える重要なサービスになっています。

【利用対象者】

次の状態にあり、自家用車や公共交通機関での移動が困難な方。

- ・寝たきりの方、常時車椅子を使われている方
- ・要支援・要介護状態にある方、総合事業対象者
- ・その他、心身に障がいのある方

【利用目的】

- ・通院や入退院、転院、施設への移動



移送車両（共同募金助成）

赤い羽根共同募金実績表(過去5年)

(単位：円)

	3年度	2年度	元年度	30年度	29年度	
目標額	460,000	440,000	480,000	480,000	500,000	
実績額	445,584	453,144	439,560	491,546	492,003	
達成率(%)	96.9	103.0	91.6	102.4	98.4	
内訳	戸別募金	394,630	406,298	405,634	415,170	419,050
	職域・その他	44,097	38,826	33,926	61,332	57,354
	学校募金	6,857	8,020	0	15,044	15,599

生活困窮者自立相談窓口のご案内

あなたの生活の「不安」や「心配」をきかせてください！

「お金が無くてこれからの生活が心配」
「色々悩みごとがあるけど、どこに相談していいかわからない」



「就職したいけど、どうすればいいか...」
「障がいがあるけど、自立したい」
「引きこもり生活から抜け出して働きたい」

このように様々な理由により生活にお困りの皆さん、1人で悩まずに「下北地域自立相談窓口」にご相談ください。あなたと一緒に考え、あなたに寄り添いながらサポートいたします。

【相談受付】 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時まで（祝日・年末年始を除く）

【相談場所】 下北地域自立相談窓口（むつ市中央1丁目8-1 むつ市社会福祉協議会内）

【お問合せ先】

下北地域自立相談窓口

☎ 017-764-6906

相談専用71-ダイヤル（青森県社協）

☎ 0800-800-7114（通話料無料）

ピカピカ ✨ ダイヤモンド賞 ✨

村で実施いたしました4歳児健康診査（歯科検診）においてむし歯が0本だったお子さんをご紹介します。



易国間 西山 しょうま 正真 くん
(保護者：莉緒奈)

はみがき大好きです。
夜の仕上げみがきは
ママがしてくれます。



☆食べた後飲んだ後はハミガキをしましょう。また、寝る前に必ず仕上げみがきをしてもらい、お口の中の様子とみがき残しがないかチェックしてもらいましょう！

風間浦村役場
村民生活課
保健・衛生グループ 

交通安全用「反射材」寄贈

10月17日、青森県トラック協会下北支部副支部長澁田慎也氏、同事務局長奥島慎一氏が教育長室を訪れ、地域の子供たちの安心・安全な暮らしと交通事故防止に役立ててもらうため、「反射材」が風間浦小学校及び風間浦中学校へ寄贈されました。

青森県トラック協会下北支部は、10月9日のトラックの日を記念して、下北地区の児童・生徒の安全な暮らしのため、反射材の寄贈を続けています。



青森県トラック協会下北支部副支部長 澁田慎也氏と村上純一教育長



寄贈された反射材

私たちの村の人口

(9月末現在)



男	833人	(先月比-3人)
女	873人	(// +1人)
計	1,706人	(// -2人)
世帯数	872世帯	(// -1世帯)

(9月届出分)

●お悔み申し上げます

- 能 渡 昭 雄 さん (72歳) 易国間
- 佐 賀 タ カ さん (76歳) 下風呂